

舵取り繁盛記

協会員の奥様登場

五箇 喜美子さん

●名古屋支部 有限会社森田商店
取締役 五箇 始氏夫人



ご主人の仕事を、事務所でサポートしながら、13歳の力也君と9歳の可奈子ちゃんのお母様としても大忙しの喜美子夫人。すらりとした長身と、にこやかな笑顔が魅力の喜美子夫人に、趣味について、家族の皆さんの健康管理について、ご主人について、語っていただきました。

【趣味はスポーツです。】

趣味といっても、特別なものは何もないんです。どちらかといえば、じっとしているより身体を動かす方が好きなので、スポーツが趣味といえば趣味になるんでしょうか。子供が生まれる前は、主人と二人でゴルフに行ったりしていましたが、今はゴルフは主人だけで、私は留守番になってしましました。でも、子供が大きくなったら、またやりたいと思っています。そんなわけで、今しているス

ポーツはといえば、子供の学校のママさんバレーと、ソフトボール程度。私が中学生だった時は、背が高かったこともあって、前衛でアタックをしたりしていましたが、今は6人制バレーで、攻撃もできないルールなので、バックでボールを拾うのが得意です。

【スポーツで、家族全員が元気です。】

家族の健康管理といって、特別なことは何もしていないんです。食べ物に関しても、食道楽ではありませんし、料理はあまり好きでなくて……。実は、小さい頃から身長が高いのがコンプレックスで、大きな女といわれるのがイヤで、太っちゃいけないと思っていたました。その上、主人に「太ったら離婚」といわれていたこともあります。でも最近、主人はお腹が出てきましたから、もう私が太っても文句は言えませんよね。そんなわけで、特別には何もしていませんが、でもおかげさまで全員とも元気です。うちは、みんな身体を動かすことが好きなので、よくボーリングに行ったり、ドッジボールをしたりしているので、それが健康にいいんでしょうか。ボーリングでは、今のところ家族の中で私が一番。協会のボーリング大会では、おかげさまで良く賞品をいただきました。



舵取り繁盛記



【監督の主人を家族で応援！】

主人は、息子がドッジボールをするようになつてから、ドッジボールに興味を持つようになり、今は頼まれて監督をしています。スーパー中村ファイターズというチームを率いて、名古屋ドームで試合をしたこともあるんです。そんな時には、もちろん家族で応援に行きます。ドッジボールは、あまり知らない方から見ると、遊びの一種のような印象がありますが、実はなかなか奥の深いスポーツなんです。見ていると、思わず応援にも力が入ります。主人は

「下の娘に、ドッジボールで全国大会に連れて行ってもらうのが夢」なんてことも、言っています。

悩みといえば、二人で仕事をしているので、家族旅行も2泊以上はできず、ゆっくり旅行ができないということでしょうか。家族でアメリカのディズニーランドに行きたいなんて話は出るんですが、なかなかスケジュール的に難しいですね。主人に注文といつても、お願いしたいのは、たったの一つだ

け。忘れっぽいのだけは直してほしいですね。だって、主人が忘れたことでお客様の苦情を聞くのは、私なんですから！

《ご主人から奥様に一言》

僕は、まるっきり計算には弱い文化系。でも女房は理科系なので、経理に関してはバッチリやってくれて、お金のことは安心して任せておけます。僕はスポーツ好きですが、女房もなんでも一緒にできて、家族で楽しめるというのは、嬉しいですね。我が家の場合、スポーツが家族の絆にもなっていると思います。女房のことを、仕事でも家庭でもベストパートナーだと言ったら、少しほめ過ぎかな？

